

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (23) 農業生産維持拡大への取り組み
JAあわじ島(兵庫県)

新規	継続
	○
	(2017年4月)

1 動機(経緯)	農業融資への利子助成(利子補給を活用した県域創設資金等)及び保証料助成による負担軽減対応を検討しました。 また、農業メインバンクCS調査の実施と結果を活用した商品改善や次世代農業者の育成支援の検討を行いました。
2 概要	農業資金融資チラシの作成と配布による周知を行い、毎週日曜日開催の休日ローン相談会で相談対応。経済部門との連携により農業経営のライフステージ(就農・法人化・事業発展)に応じた融資提案を行いました。 また、チラシにより利子・保証料負担軽減をアピールし、一括支払いによる手元資金減少リスク緩和を周知しました。
3 成果(効果)	農業融資の新規実行実績について、2017年は142件の311百万円(平均2.2百万円)でしたが、2018年は148件の369百万円(平均2.5百万円)となり、高額な農機具購入や施設投資時に利用をされる農業者が増加したと認識しています。 前年に引き続き1百万円前後の農機具申込が主でしたが、2017年末から2018年2月頃までの野菜高値により手元資金が潤沢なため支払いを済ませる対象者も多く見られました。
4 今後の予定	周知活動の継続及び利子助成取扱と保証料助成の継続を行っていきます。また、就農者への運転資金など対応可能な資金の模索、経済部門との連携による相談及び融資案件の増加を図ってまいります。